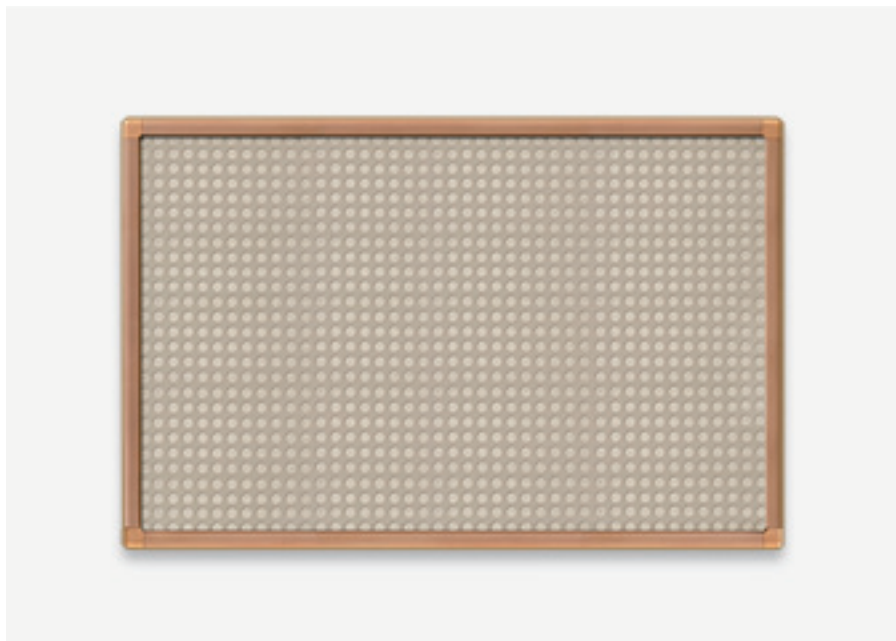


BWHM エムピン掲示板



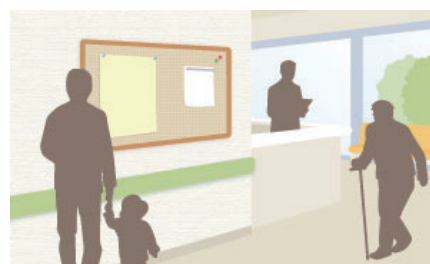
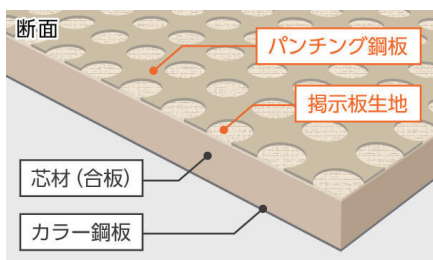
仕様

板面材質 パンチング板:スチールt0.5
 掲示板シート:マキシラン
 枠 樹脂(木調)
 コーナー ABS
 取付方法 付属金具で吊下げ

- ・吊下用金具付属です。
- ・別料金でL金具付属に変更できます。
- ・別注製作も承ります (サイズ制限あり)

品番一覧

品番	サイズ(W×H×D)
BWHM0906	900×600×30(枠込み)
BWHM1209	1200×900×30(枠込み)
BWHM1809	1800×900×30(枠込み)



ピン・マグネット・テープの3WAY

表面は掲示板シートと並列丸穴パンチング鋼板の2層になっており、ピン・マグネット・セロハンテープで掲示できます。色は落ち着いたアイボリー系です。

※テープは強力なものや長期間の掲示は粘着剤が表面に残る場合があります。

あたたかみのある木調枠

幅24mm×厚み30mmのしっかりとした樹脂製枠です。うっすらと木目が入っていて無機質な印象になりません。色は明るめのブラウン系です。

クリニックや福祉施設におすすめ

やさしい色合いや丸みのあるコーナー、押しピンを避けたい場面にも対応できる安全性はお年寄りやお子様を使うお部屋にもおすすめです。



背面は芯材がむき出しにならないカラー鋼板貼りです。



吊下金具のほか、オプションのL金具もご用意しています。

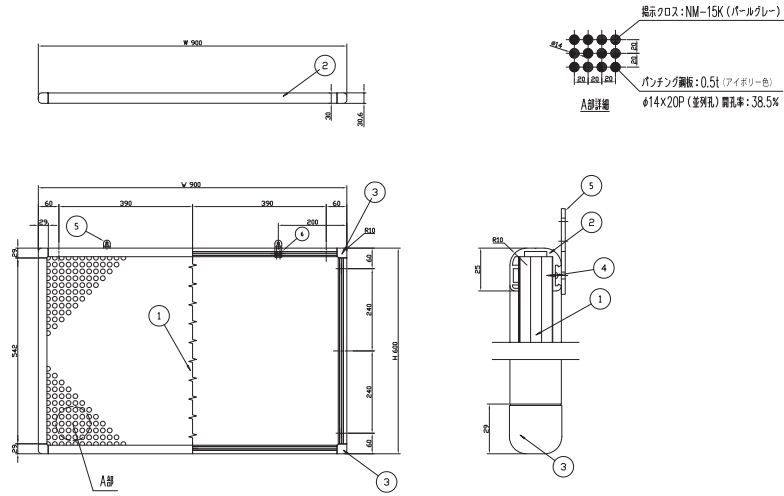


図面、取扱説明書は別ページでご確認ください。

大きい表示は詳細図PDFでご覧いただけます。

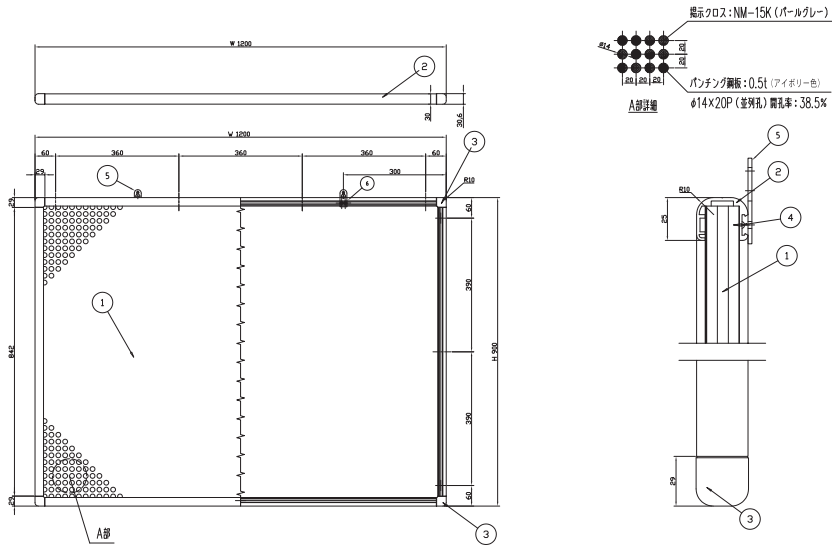
BWHM0906

番号	品名	数量	仕様	単位	備考
1	前面	1	透視材：パンチング鋼板(φ4.53)・縦筋クロス：NH-15K	1枚	透視：金網φ5.5 3枚板金厚 裏面：カラー鋼板φ6.3
2	巾	1	透視PV鋼物	1枚	透視色
4	角材	12	SHCH	12本	3x4x20x20x2.5
3	コーナー部材	4	ABS	4本	耐衝撃鋼物
5	脚下げ金具	2	BPPGD	2本	耐衝撃鋼物
6	脚ダウンピン	35x10	4	コソフクロネジ	



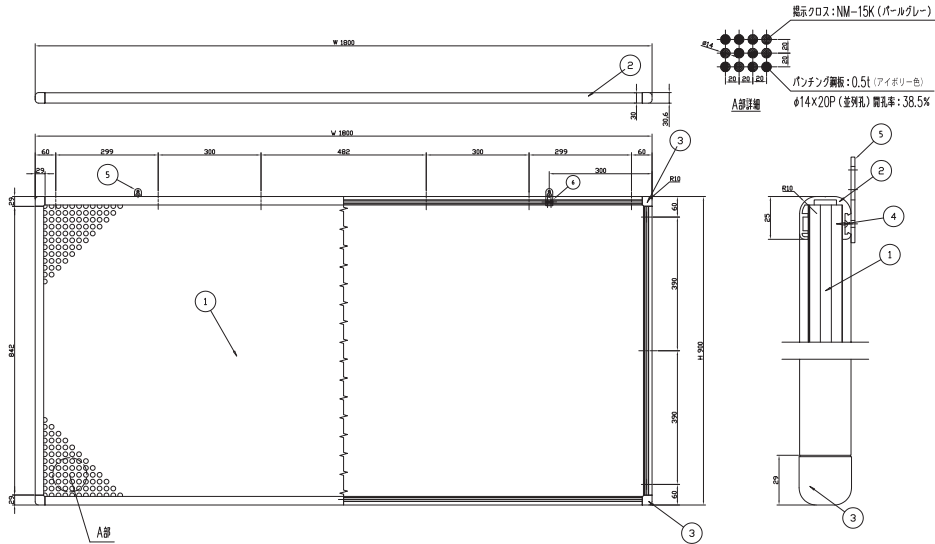
BWHM1209

番号	品名	数量	仕様	単位	備考
1	前面	1	透視材：パンチング鋼板(φ4.53)・縦筋クロス：NH-15K	1枚	透視：金網φ5.5 3枚板金厚 裏面：カラー鋼板φ6.3
2	巾	1	透視PV鋼物	1枚	透視色
4	角材	12	SHCH	12本	3x4x20x20x2.5
3	コーナー部材	4	ABS	4本	耐衝撃鋼物
5	脚下げ金具	2	BPPGD	2本	耐衝撃鋼物
6	脚ダウンピン	35x10	4	コソフクロネジ	



BWHM1809

番号	品名	数量	仕様	単位	備考
1	前面	1	透視材：パンチング鋼板(φ4.53)・縦筋クロス：NH-15K	1枚	透視：金網φ5.5 3枚板金厚 裏面：カラー鋼板φ6.3
2	巾	1	透視PV鋼物	1枚	透視色
4	角材	12	SHCH	12本	3x4x20x20x2.5
3	コーナー部材	4	ABS	4本	耐衝撃鋼物
5	脚下げ金具	2	BPPGD	2本	耐衝撃鋼物
6	脚ダウンピン	35x10	4	コソフクロネジ	

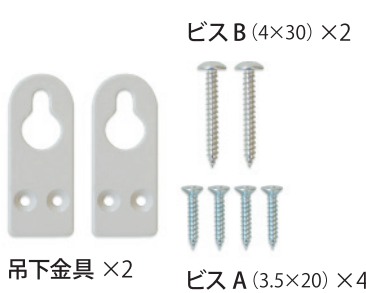


エムピン掲示板 取扱説明書


この度はエムピン掲示板をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
商品の組み立て施工の際は、必ずこの説明書をお読みにになり正しく設置を行ってください。

施工方法

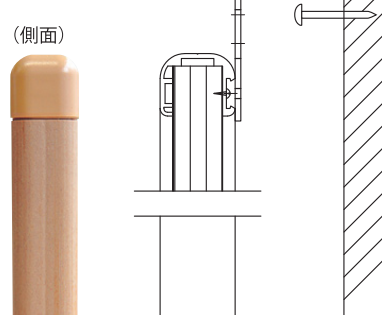
吊下金具(標準)



ビス B (4×30) × 2
吊下金具 × 2
ビス A (3.5×20) × 4



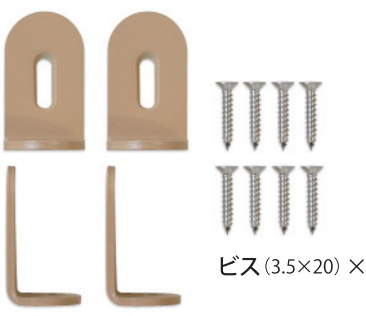
(背面)



(側面)

- ① 背面上の枠に吊下金具を図のように合わせビス A で締めこみ固定する
- ② 壁面の吊り下げたい位置にビス B を取り付ける
- ③ 掲示板の吊下金具を壁面のビス B に掛け、ビス B を壁面に締めこむ

L 金具(オプション)



ビス (3.5×20) × 8
L 金具 × 4

- ① L 金具を壁面に固定する
- ② L 金具の内側になるように本体をはめこむ
- ③ 左右の位置を決め、L 金具の上下からビスで固定する

⚠ 使用上の注意事項

- 商品の組立は、記載の手順・方法通りに行ってください。誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 壁面に取り付ける時は、しっかりした場所に確実に固定してください。保持力が弱いと、落下するおそれがあります。
- 板面を持ち上げたり、突き上げたりしないでください。板面が外れて落下し、けがをする原因になります。
- 製品の分解・改造や、部品を外したり、外れた状態での使用はおやめください。
- 直射日光のあたる場所や高熱になる場所での使用は避けてください。
- その他、本体に負荷がかかるような扱いや、用途以外のご使用は避けてください。

運送事故について

商品の梱包など、お届けに関しては万全を配慮させていただいておりますが、運送中に破損が生じる場合もあります。
商品到着後 3 日を経過すると事故処理が難しくなりますので、必ず到着時に商品を確認いただき、運送事故の場合は以下のように処理をお願い致します。

- ① 配達を行った運送会社へ伝票番号を伝え、事故内容を報告してください。
 - ② 引き取りに来た運送会社へ破損箇所を指摘し、商品を引き渡してください。
- 運送事故は荷受人が処理を行うことになっておりますので、お手数をお掛けしますがよろしくお願い致します。